

長井市人口ビジョン策定方針

1 市の人口ビジョンについて

国の長期ビジョンは平成 72（2060）年までであるが、本市の人口ビジョンは国立社会保障・人口問題研究所の推計期間である平成 52（2040）年と同期間を設定

2 策定にあたり考慮する国の長期ビジョン

- （1）日本の人口の現状と将来像、国の問題意識及び人口減少が経済社会に与える影響等
- （2）若い世代の出生率向上等、国の人口減少問題に対する基本方針

3 市の人口の現状分析

- （1）人口・世帯数の推移とともに男女別、年齢別の観点を加えた人口変化の把握
- （2）出生と死亡、合計特殊出生率等による自然増減の把握
- （3）都市間移動を踏まえた転出入及び流出入の状況による社会増減の把握
- （4）産業別の就業状況、産業動向を踏まえ、人口動向と地域産業の関係を把握

4 住民の意識

国や市が実施した意識調査により、転出入につながる要因及び定住者の維持要因等进行分析

5 将来人口の推計と分析

国立社会保障・人口問題研究所における市の人口推計結果を用いた人口変化の分析

6 人口変化に関する考察

人口変化に関する分析結果を踏まえ、人口減少問題に対する有効策を考察

7 人口の将来展望

市が目指すべき将来ビジョンを創案し、政策効果の出現別に設定した条件による将来人口を推計

（条件設定例）

- ・パターン 1：合計特殊出生率を国の目標 1.8 と段階的に整合
- ・パターン 2：①合計特殊出生率を国の目標 1.8 と段階的に整合
②住宅政策等の強化で生産年齢人口誘導
- ・パターン 3：①少子化対策強化で合計特殊出生率を国より高い目標設定
②さらなる住宅政策等の強化で生産年齢人口誘導

8 人口減少問題に取り組む基本方針

人口の将来展望を踏まえ、総合戦略と連携した方針を創案